

大和インベストメントコンファレンス

東京2014

プレゼンテーション資料

2014年 3月



みんなを「つなぐ」と
未来はもっと明るく楽しい

トータルICTソリューションで、人と人、人と社会をつなぎ、
笑顔あふれる未来の実現に貢献します。

株式会社 協和エクシオ

URL <http://www.exeo.co.jp>

目次



1. 会社紹介	...	2	(4) マルチキャリア	...	25
(1) 会社概要	...	3	(5) 環境・社会インフラ	...	26
(2) 社長プロフィール	...	4	(6) システムソリューション	...	27
(3) 沿革	...	5			
(4) 事業概要	...	6	4. トピックス	...	28
(5) 当社の強み	...	11	(1) iPhone	...	29
			(2) 東京オリンピック	...	30
2. 業績概況	...	12	(3) 新ソリューション	...	31
(1) 中期経営計画(2013-2015)	...	13	(4) 太陽光・バイオマスボイラ	...	33
(2) 事業の中期見通し	...	14	(5) 保守ビジネス	...	34
(3) 2013年度第3四半期実績			(6) グローバル	...	35
および通期計画	...	15	(7) 生産性の向上	...	36
(4) 受注高・売上高	...	16	(8) 技能五輪大会	...	37
(5) 営業利益	...	17			
(6) キャッシュフロー	...	20	5. 株主価値の向上	...	38
			(1) 株主還元	...	39
3. セグメント別の状況	...	21			
(1) 主要通信キャリアの設備投資動向	...	22	補足資料	...	40
(2) NTTグループ(アクセス・ネットワーク)	...	23			
(3) NTTグループ(モバイル)	...	24			

1. 会社紹介

- (1) 会社概要
- (2) 社長プロフィール
- (3) 沿革
- (4) 事業概要
- (5) 当社の強み

1. 会社紹介



(1) 会社概要 (2013年9月末現在)

創 立	1954(昭和29)年5月17日
資 本 金	68億88百万円
株 式	東証一部上場(コード 1951) 売買単位 100株 発行済み株式数 117,812,419株
代 表 者	[会 長] 石川 國雄 [社 長] 小園 文典
売 上 高 (2013年3月期)	連結 3,013億円 単独 2,275億円
従業員数 (2013年3月末)	連結 7,521名 単独 3,449名
本 社	東京都渋谷区渋谷3丁目29番20号
事 業 所	支店 15 営業所 14
連結子会社	37社
決 算 日	3月31日

1. 会社紹介



(2) 社長プロフィール



小園 文典

出身地 鹿児島県
最終学歴 1975 九州大学 工学部 電気工学科 卒業

職歴

1975 日本電信電話公社入社
1999 同社 福島支店長
2005 東日本電信電話株式会社 取締役ビジネスユーザ事業推進本部 副本部長
2007 同社 常務取締役ネットワーク事業推進本部 副本部長
2008 同社 代表取締役副社長 ネットワーク事業推進本部長
エヌ・ティ・ティ・ベトナム株式会社 代表取締役社長(兼務)
2009 東日本電信電話株式会社 代表取締役副社長 ビジネス&オフィス事業推進本部長
2012 株式会社協和エクシオ 代表取締役副社長 ビジネスソリューション事業本部長
2013 同社 代表取締役社長

1. 会社紹介



(3) 沿革

売上高・連結
(単位: 億円)

3,000

2,000

1,000

1954年5月: 協和電設株式会社創立

1952年: 日本電信電話公社発足

1954

1960

1970

1980

1990

2000

2010

2001年: 株式会社昭和テクノと合併
2004年: 和興エンジニアリング株式会社・
大和電設工業株式会社をグループ化
2005年: 株式会社カナックをグループ化
2010年: 池野通建株式会社をグループ化
2011年: 和興・大和・池野を完全子会社化
アイコムシステック株式会社をグループ化

1986年: 環境ビジネスに参入

1982年: SIビジネスに参入

1972年: 東京証券取引所市場
第1部に上場

1985年: NTTへ民営化

1979年: 即時網完成

1991年: 株式会社協和エクシオに社名変更

売上高(1992年度以降連結ベース)

1997年: オールデジタル化

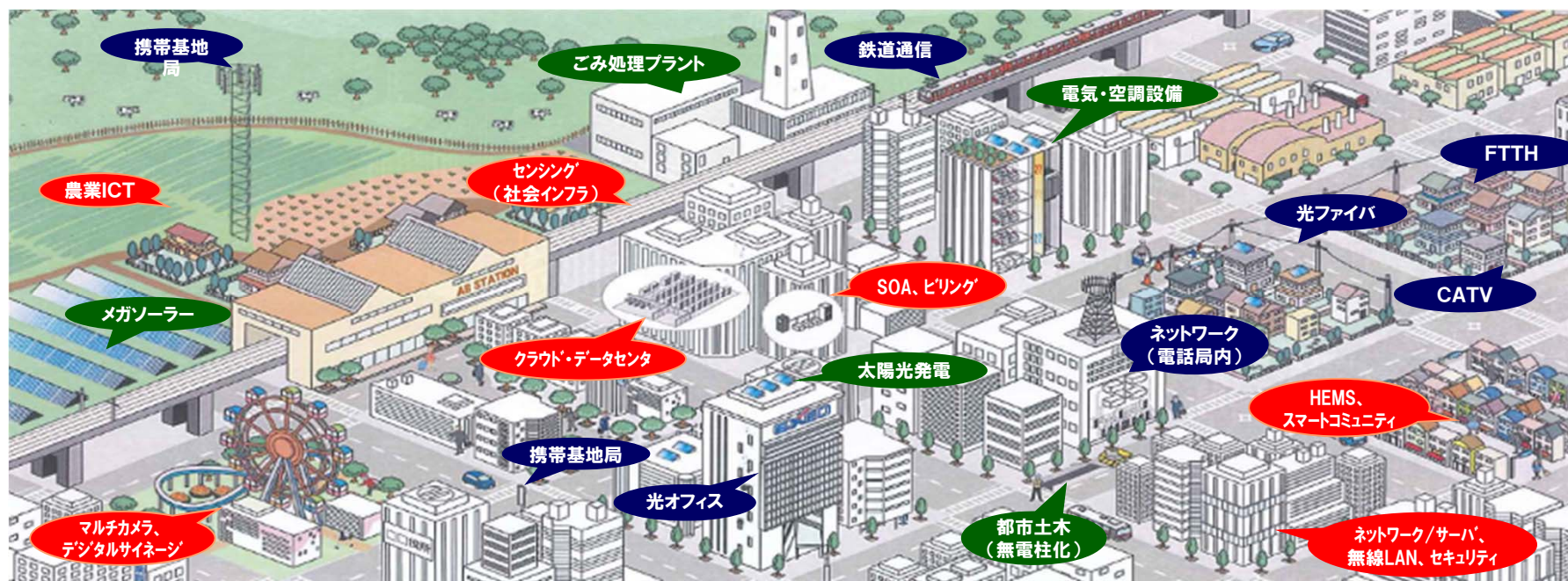
2001年: 光アクセスサービス開始

2006年: MNP制度開始

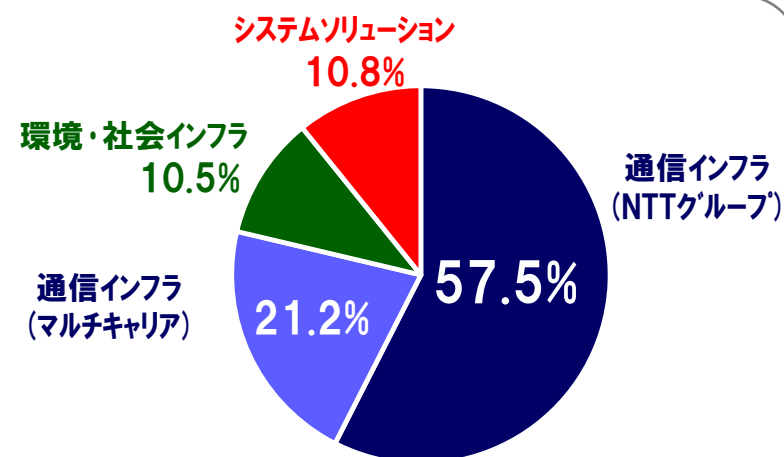
1998年: NIビジネスに参入

1. 会社紹介

(4) 事業概要



セグメント			売上高 (2013年3月期連結)
エンジニアリング ソリューション	通信インフラ	NTTグループ	1,733億円
		マルチキャリア	638億円
	環境・社会インフラ		317億円
システムソリューション			324億円
合 計			3,013億円

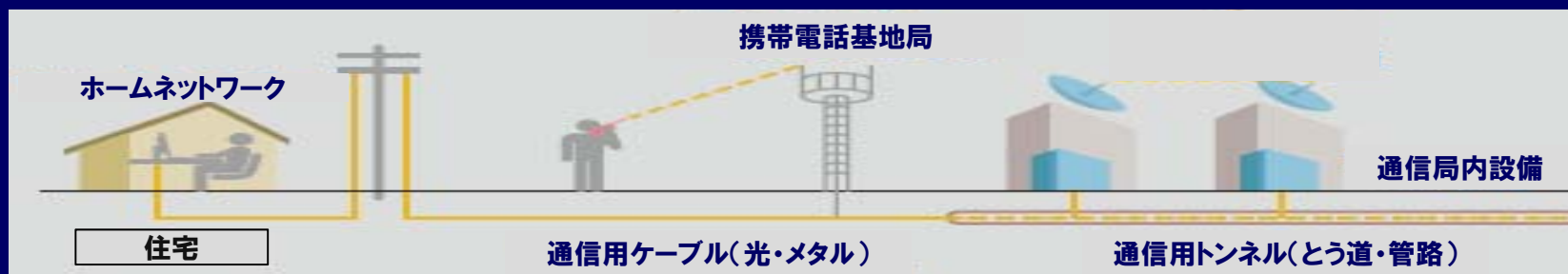


1. 会社紹介

(4) 事業概要－通信インフラ

◆ 創立以来、半世紀以上にわたって培ってきた当社のコア事業

- ・NTTグループ … NTTグループ各社の各種通信インフラ設備の構築・保守
- ・マルチキャリア … NCC、自治体、官公庁、CATV会社、鉄道会社、民間企業向けの各種通信インフラ設備の構築・保守



【アクセス】



光ファイバ・ケーブル敷設工事、
FTTH工事、通信土木工事

【ネットワーク】

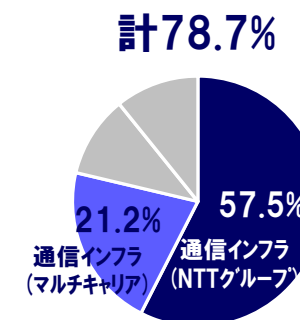


電話局内の交換機・
ルータ・サーバ設置工事、
付帯電気・空調工事

【モバイル】



屋外・屋内の携帯電話
基地局工事



1. 会社紹介

(4) 事業概要－環境・社会インフラ

◆ 通信インフラで培った電気・土木技術を活かし、暮らしやすい社会の実現に貢献

- ・太陽光発電、バイオマスボイラ等の再生可能エネルギー関連工事
- ・オフィスビル、マンション、データセンタ等の電気・空調工事
- ・無電柱化を中心とした都市土木工事
- ・水処理、廃棄物処理プラント等の建設・運転維持管理

【再生可能エネルギー】



メガソーラー

【電気・空調工事】



電気工事

【都市土木工事】

(施工前)

無電柱化

(施工後)

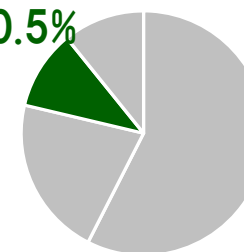


【水処理・廃棄物処理プラント】



ごみ処理プラント

10.5%



1. 会社紹介

(4) 事業概要－システムソリューション

◆ NI・SI分野でICTを活用したトータルソリューションを提供

- ・ネットワークインテグレーション(NI) ... サーバ、無線LAN、セキュリティ、クラウド、映像、センシング等のネットワークソリューション・サービスの提供
- ・システムインテグレーション(SI) ... SOA、ビルディング、通信・金融向け等のシステムソリューション・サービスの提供

【ネットワークインテグレーション(NI)】



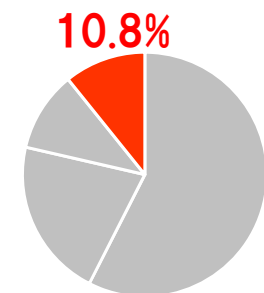
カスタマサービスセンタ

【システムインテグレーション(SI)】



東京証券取引所の
新売買審査システム構築

(出所:東京証券取引所HP)



1. 会社紹介

(4) 事業概要－グループ体制・拠点

■ グループ体制

協和エクシオ（単体売上高 2,275億円）

主要グループ会社（3社）

和興エンジニアリング
（売上高281億円）

大和電設工業
（売上高133億円）

池野通建
（売上高163億円）

その他連結グループ会社（34社）

アクセス系	新栄通信／サンクレックス／フジ電設／エコス北栄
	三協テクノ／ユメックス中国／カナック／ケイ・テクノス テクノス／シグマックス／ベルテック／ユーニス
土木系	エクシオインフラ／インフラテクノ
ネットワーク系	協和シナックス／大東工業／新協エンジニアリング
	山光電話工事／マルチメディア・エンジニアリング
モバイル系	エクシオ三幸／イーネット／東邦通信
	ユウアイ通建／協栄電設工業／電盛社
IT系	アイコムシステック／アクレスコ
その他	キステム／キョクヨウ／新和製作所／エクシオ物流サービス
	エクシオビジネス／旭電話工業／MGエクシオ

■ 拠点

- 本支店・営業所
- 主要グループ会社
- ▲ その他連結グループ会社



（注）各社売上高は2013年3月期実績です。

1. 会社紹介

(5) 当社の強み



2. 業績概況

- (1) 中期経営計画(2013-15)
- (2) 事業の中期見通し
- (3) 2013年度第3四半期実績および通期計画
- (4) 受注高・売上高
- (5) 営業利益
- (6) キャッシュフロー

2. 業績概況

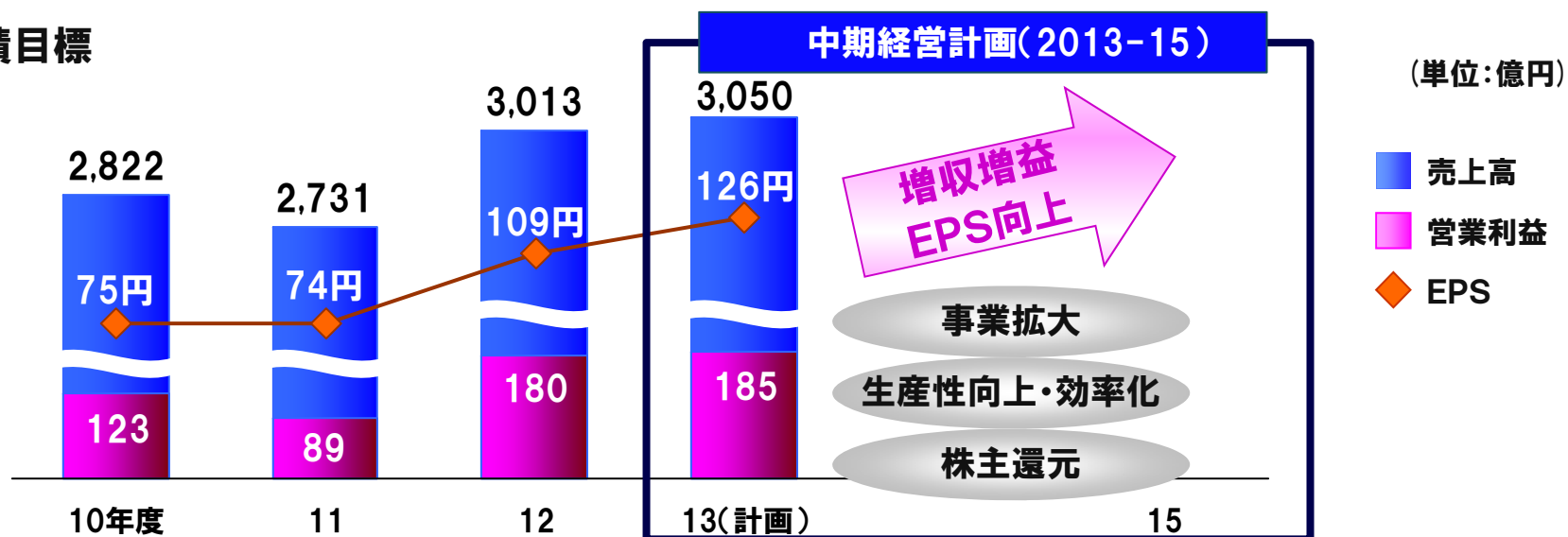
(1) 中期経営計画(2013-15)

トータルICTソリューションをグループ一体で推進し、価値創造と成長基盤を確立する

■ 基本方針

1. ニューコア事業の拡大
2. コア事業の徹底した効率化
3. 将来に向けた周辺事業・新事業の積極拡大
4. グループ内リソースの一体運用による生産性向上
5. M&Aの推進による業容拡大

■ 業績目標

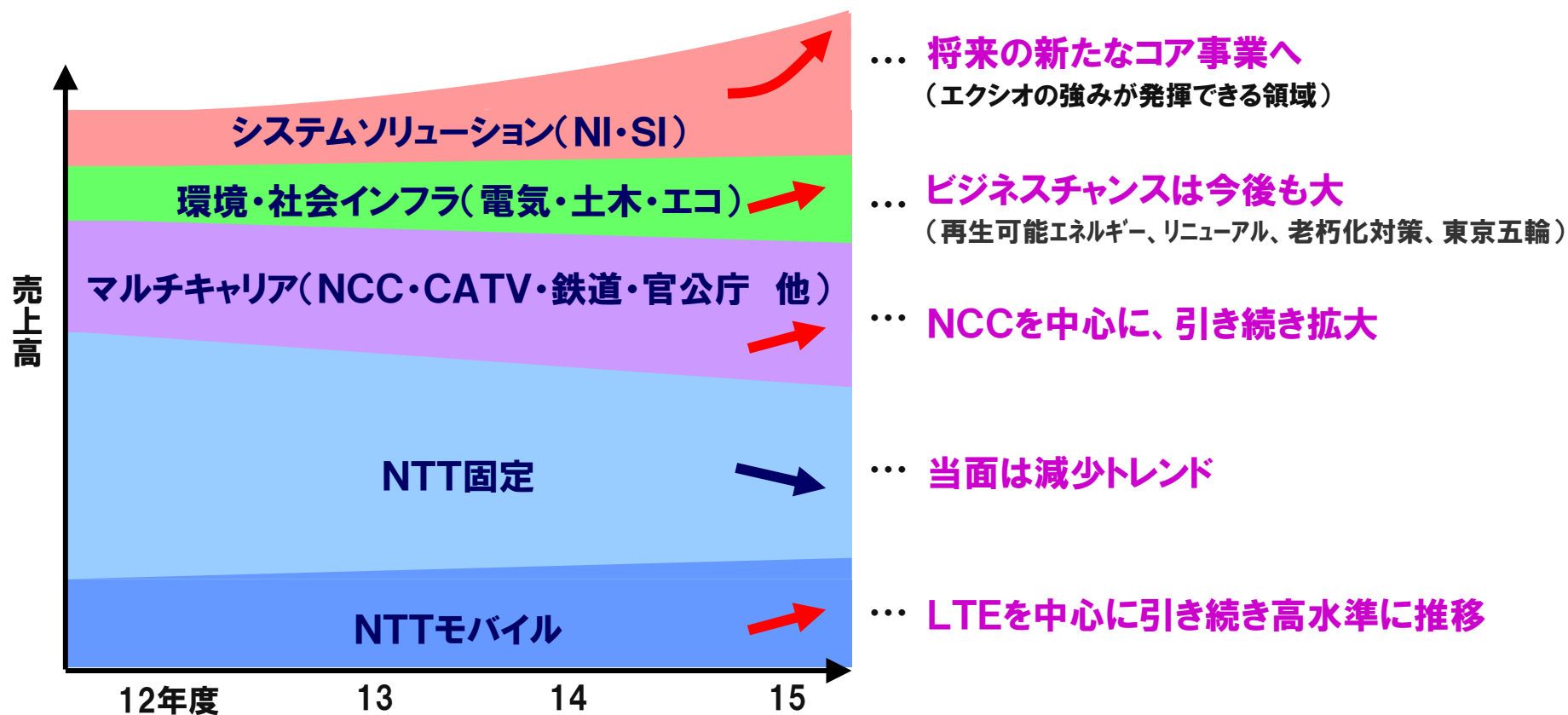


(注) 億円未満は切り捨てています。

2. 業績概況

(2) 事業の中期見通し

◆ NTT固定の減少を他事業でカバーし中期的に増収増益を継続



2. 業績概況



(3) 2013年度第3四半期実績および通期計画

- ◆ 第3四半期は増収増益の好決算
- ◆ 売上高、営業利益ともに過去最高

(単位:億円)

	13.3期(12年度)		14.3期(13年度)				
	第3四半期 累計期間 A	通 期 B	第3四半期累計期間			通 期	
			実 績 C	前期比 C/A	対通期計画 進捗率 C/D	計 画 D	前期比 D/B
受 注 高	2,371	3,178	2,199	93%	73%	3,000	94%
売 上 高	1,937	3,013	2,017	104%	66%	3,050	101%
売 上 総 利 益	(11.6%) 224	(12.0%) 361	(12.3%) 248	111%	68%	(12.0%) 365	101%
販 管 費	(6.9%) 133	(6.0%) 180	(6.5%) 131	99%	73%	(5.9%) 180	100%
営 業 利 益	(4.7%) 90	(6.0%) 180	(5.8%) 117	129%	63%	(6.1%) 185	103%
経 常 利 益	(4.8%) 93	(6.0%) 181	(6.1%) 123	132%	66%	(6.1%) 187	103%
四 半 期 純 利 益	(2.7%) 51	(3.8%) 113	(4.5%) 90	173%	71%	(4.2%) 127	112%

(注)1. 億円未満は切り捨てています。

2. ()内は売上高に対する割合です。

2. 業績概況

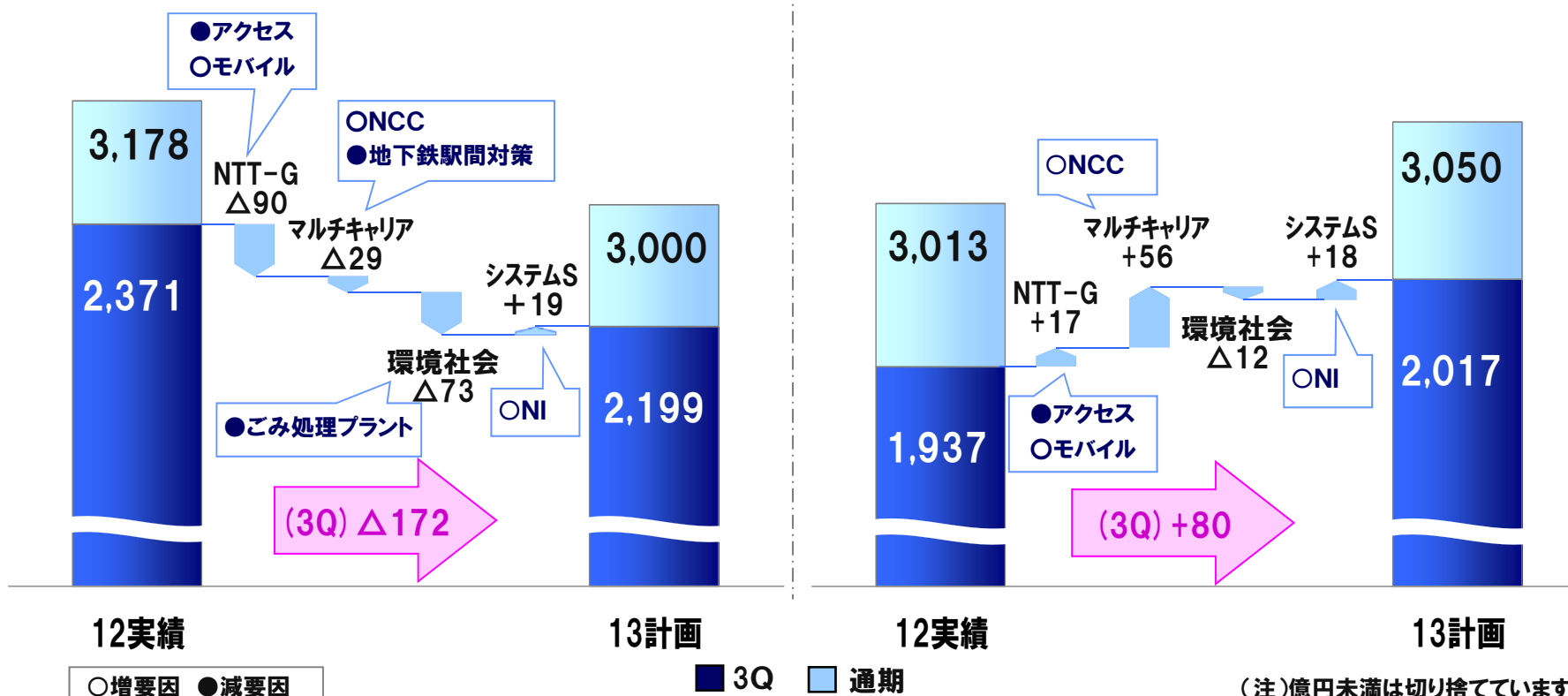
(4) 受注高・売上高

- ◆ 受注高は前期比減も、想定どおりの進捗
- ◆ 売上高は3Qとしては過去最高

■ 受注高(連結)

■ 売上高(連結)

(単位:億円)



2. 業績概況

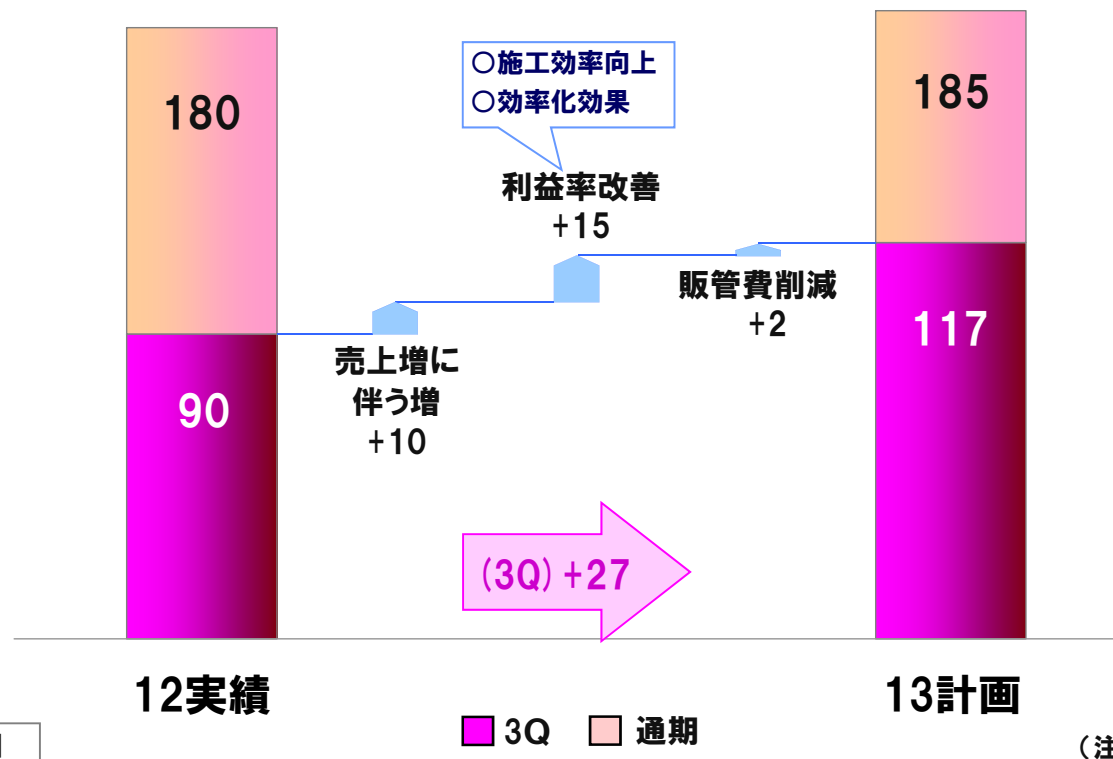


(5) 営業利益

◆ 売上増と利益率改善により3Qとしては過去最高

■ 営業利益(連結)

(単位:億円)



(注)億円未満は切り捨てています。

2. 業績概況

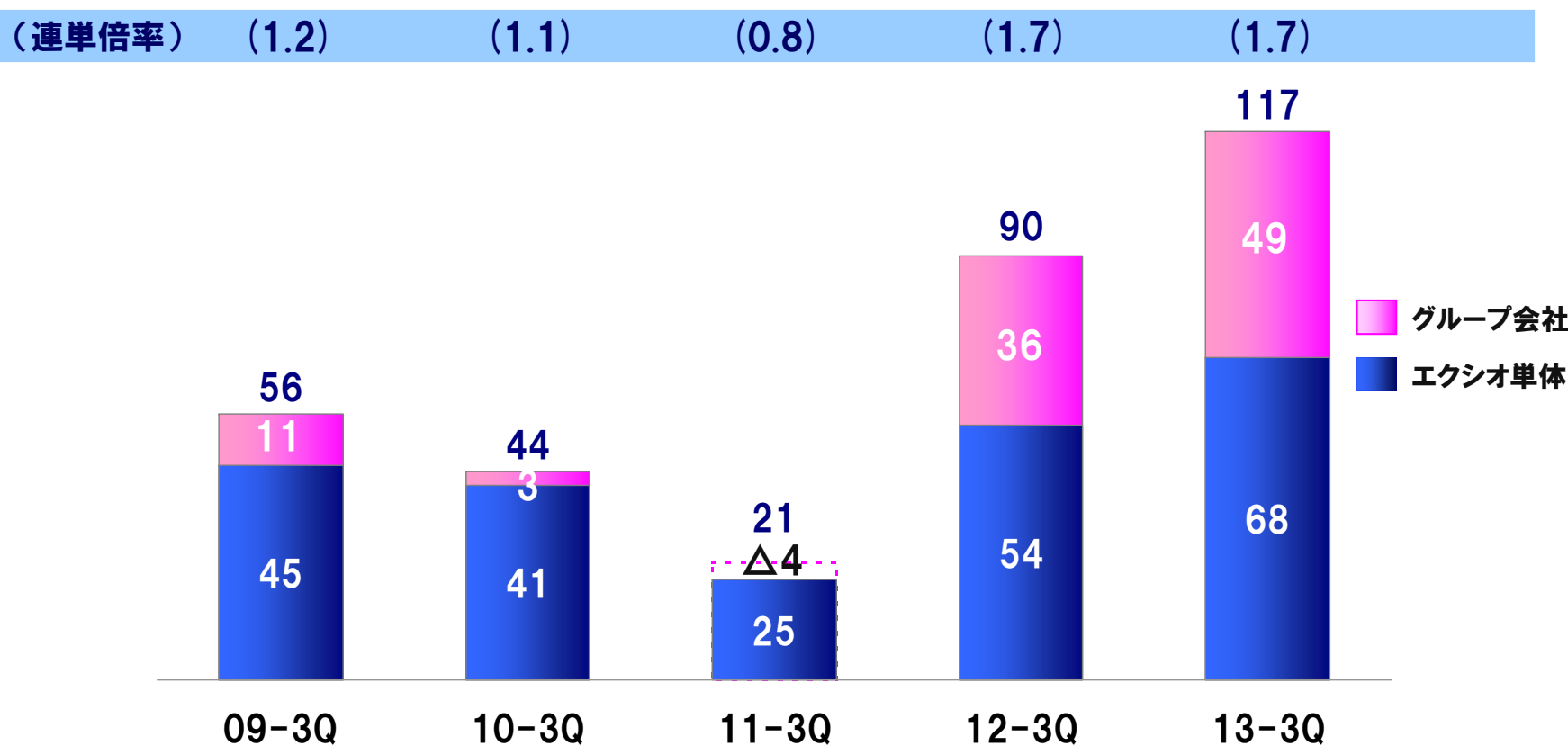


<参考> グループ会社の利益推移

◆ グループ会社利益は引き続き高水準

■ 営業利益の過去5年間の推移(連・単)

(単位:億円)



(注) 1. 連単倍率 = 連結営業利益 ÷ 単体営業利益 2. 億円未満は切り捨てています。

2. 業績概況

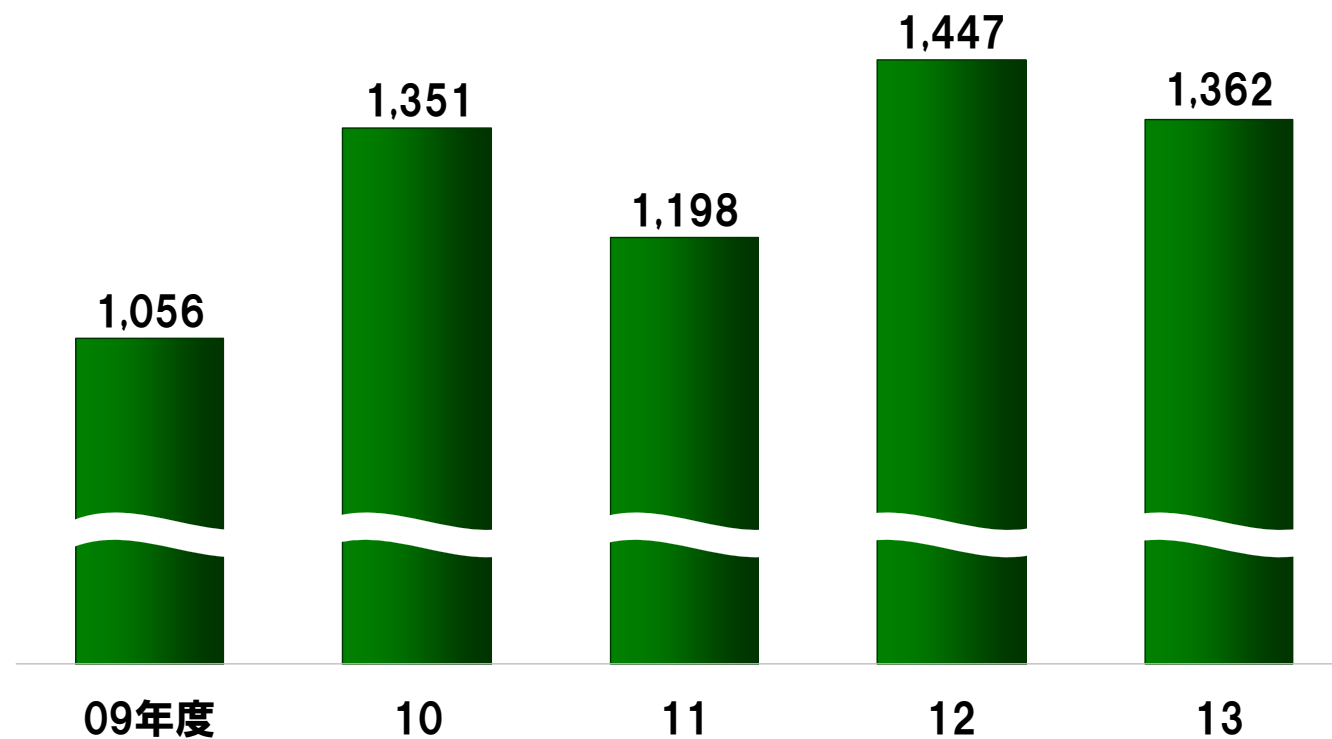


<参考> 4Q繰越工事の状況

◆ 4Q繰越工事も引き続き高水準

■ 4Qへの繰越工事高（3Q→4Q）の推移（連結）

（単位：億円）



（注）億円未満は切り捨てています。

2. 業績概況



(6) キャッシュフロー

◆ キャッシュフローは安定

■ キャッシュフロー(連結)

(単位:億円)

	10年度	11年度	12年度 2Q	12年度 通期	13年度 2Q
期首手持資金	222	176	123	123	146
営業CF	6	164	106	71	39
投資CF	△ 15	△ 45	△ 11	△ 21	△ 17
財務CF	△ 36	△ 175	△ 17	△ 30	△ 50
期末手持資金	176	123	203	146	118

(注)億円未満は切り捨てています。

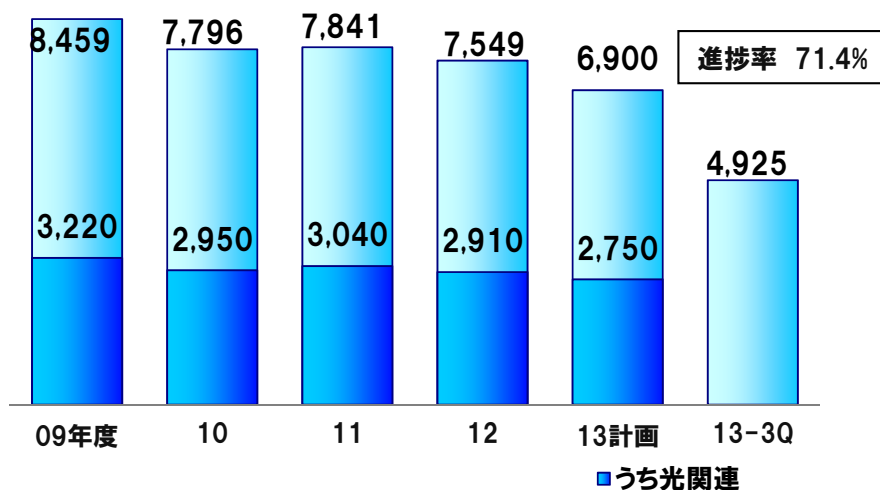
3. セグメント別の状況

- (1) 主要通信キャリアの設備投資動向
- (2) NTTグループ(アクセス・ネットワーク)
- (3) NTTグループ(モバイル)
- (4) マルチキャリア
- (5) 環境・社会インフラ
- (6) システムソリューション

3. セグメント別の状況

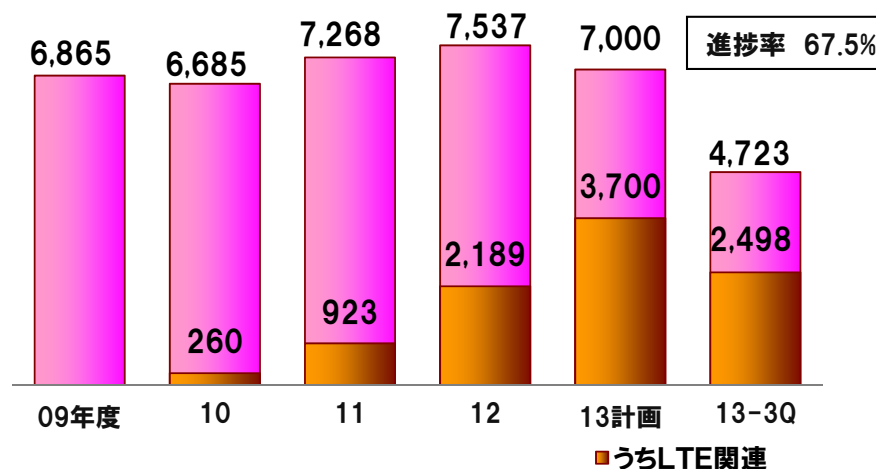
(1) 主要通信キャリアの設備投資動向

■ NTT東西

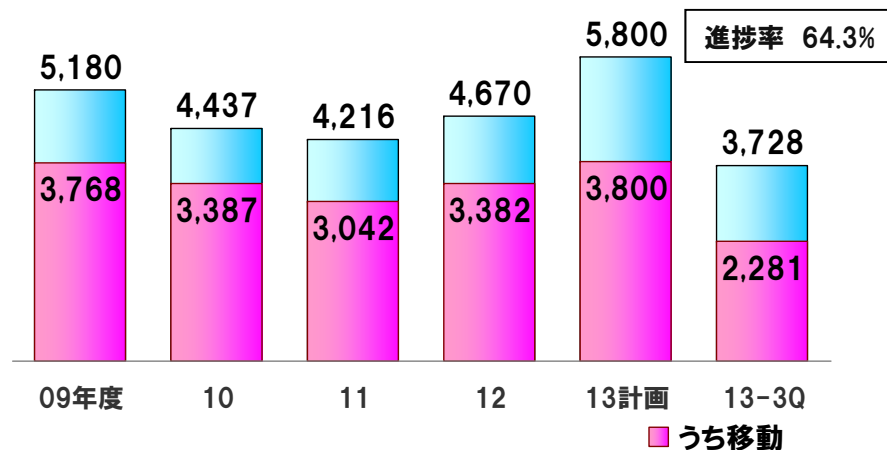


■ NTTドコモ

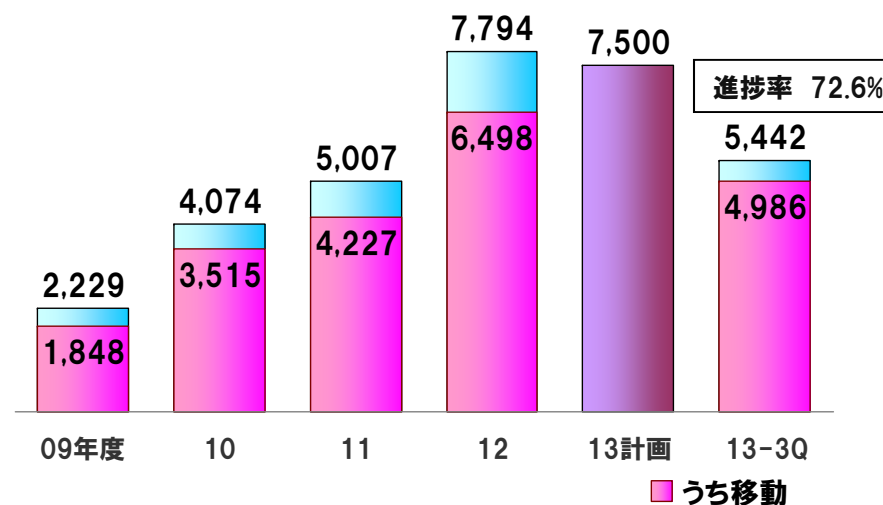
(単位:億円)



■ KDDI



■ ソフトバンク



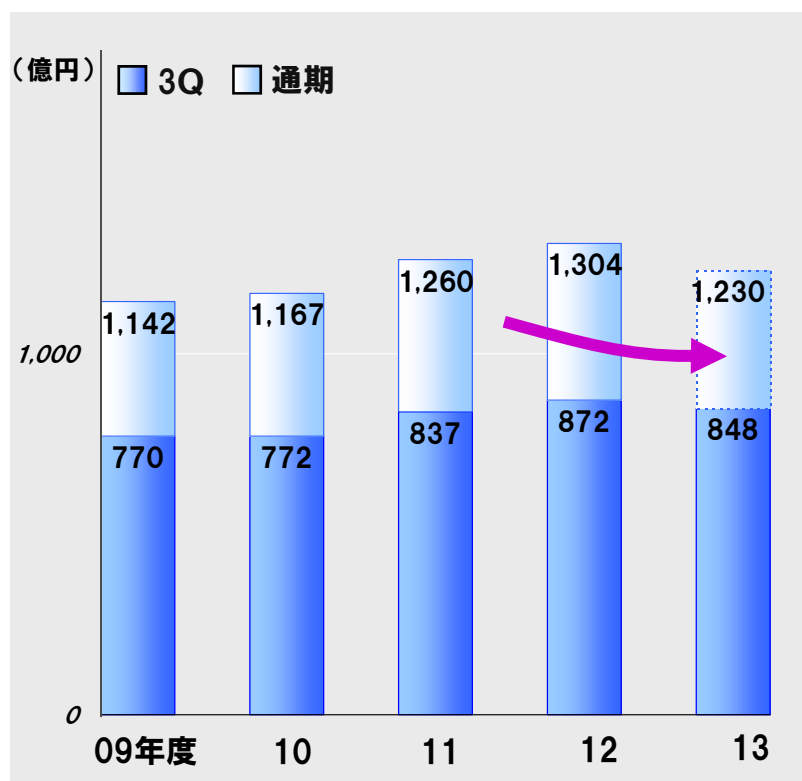
(出所:通信キャリア各社発表値)

3. セグメント別の状況

(2) NTTグループ（アクセス・ネットワーク）

- ◆ 固定系は当面減少トレンド
- ◆ 東北復興工事は来期本格化

■ NTTグループ（固定系）の売上高推移（連結）



NTTの中期財務目標（抜粋）

2015年3月期までに
コスト削減△5,000億円以上
（2011年度比）

2016年3月期までに
Capex to Sales 15%

（出所：NTT IR資料より）

今後の見通し

○ 増要因

● 減要因

- 東北復興
- 保守
- レガシー縮退前倒し（ネットワーク）

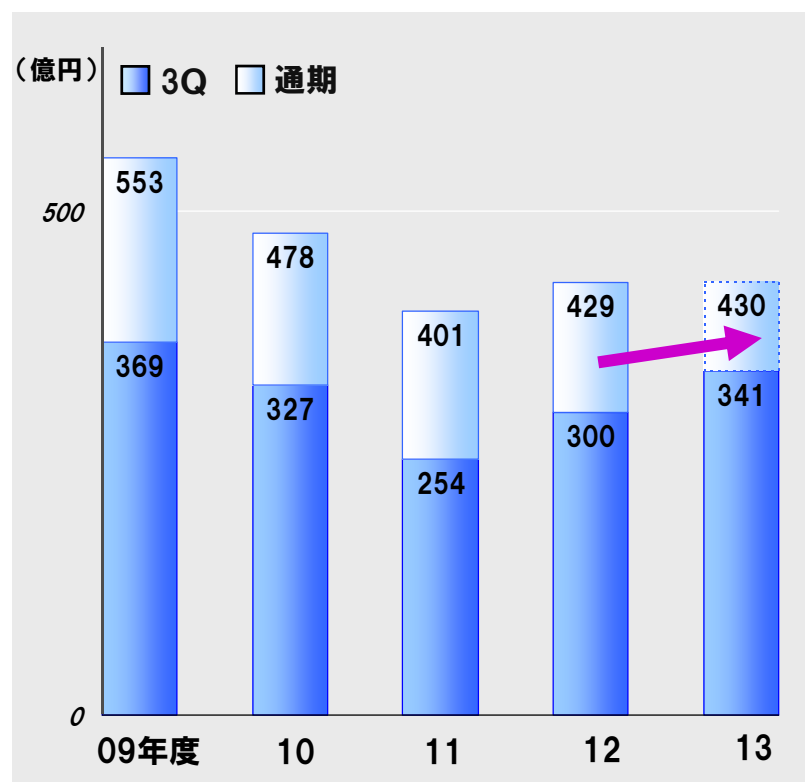
- サービス総合
- 光エリア拡大

3. セグメント別の状況

(3) NTTグループ（モバイル）

- ◆ LTE工事は一層本格化の見通し
- ◆ 今後はLTEアドバンスも新たにスタート

■ NTTグループ（モバイル）の売上高推移（連結）



NTTドコモの技術動向

(年度) 2012 2013 2014 2015 2016

<基地局数>

◆7,000局 ◆24,400局 ◆52,000局

<周波数>

2.1GHz

1.5GHz

800MHz

1.7GHz

700MHz

LTE
◇エリア拡大
◇高速化

LTE-Advanced

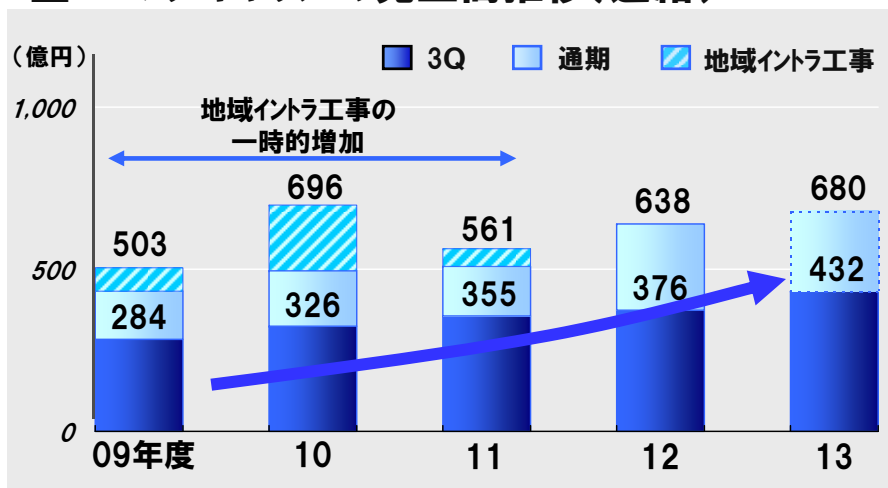
PDC撤去

3. セグメント別の状況

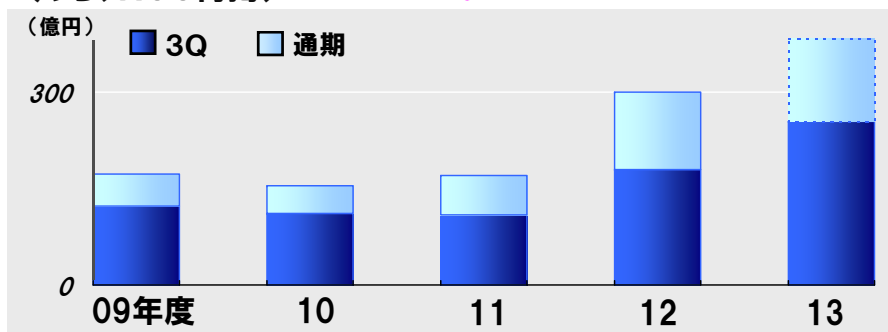
(4) マルチキャリア

- ◆ NCCもLTE工事は一層本格化の見通し
- ◆ LTEアドバンスも2016年度頃からスタート

■ マルチキャリアの売上高推移(連結)

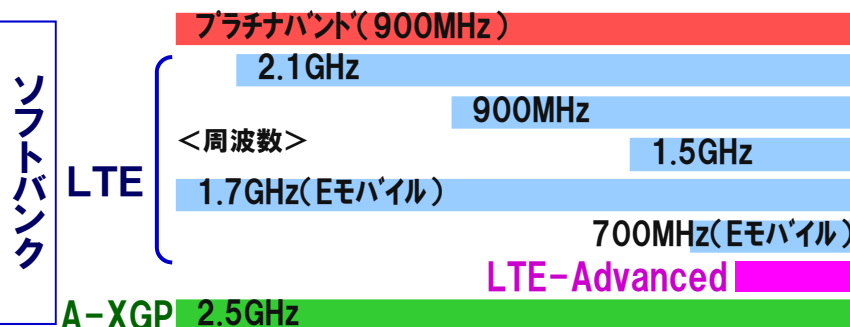
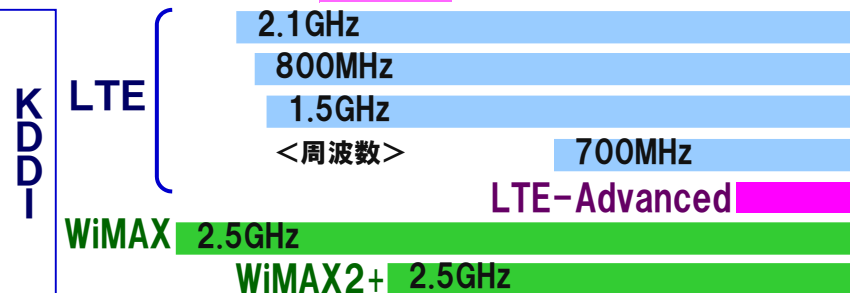


(うち、NCC再掲)



モバイルの技術動向(NCC他)

(年度) 2012 2013 2014 2015 2016

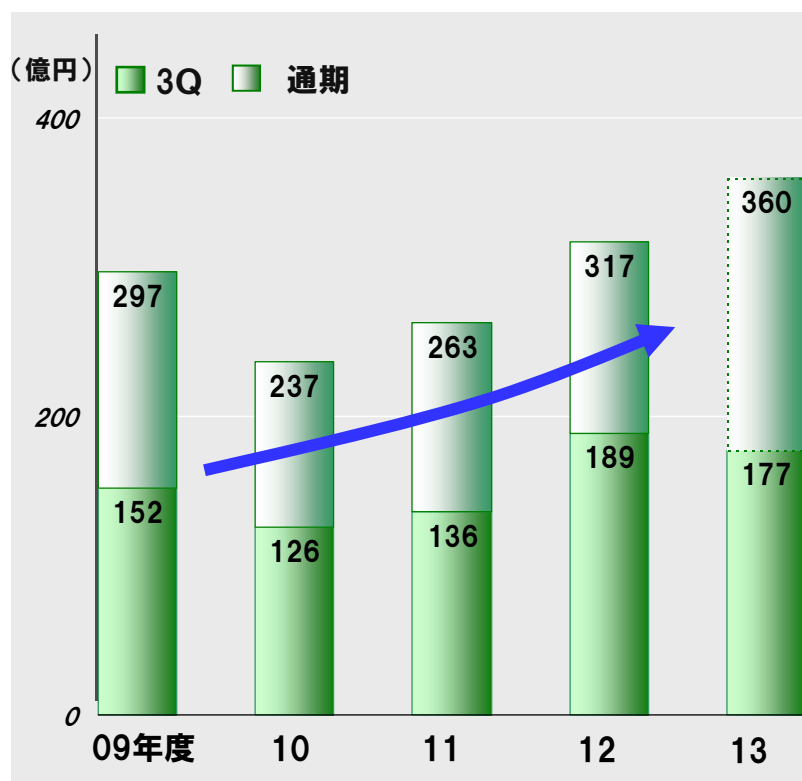


3. セグメント別の状況

(5) 環境・社会インフラ

- ◆ 進捗遅れも通期では挽回
- ◆ 外部環境はフォローウインド

■ 環境・社会インフラの売上高推移(連結)



(外部環境)

首都圏再開発

再生可能エネルギー

インフラ老朽化対策

防災・減災

リニューアル需要

東京オリンピック

(当社の営業領域)

電気設備

メガソーラー
ミドルソーラー
商業施設
マンション
発電事業
データセンタ

土木

無電柱化
通信管路

エコ

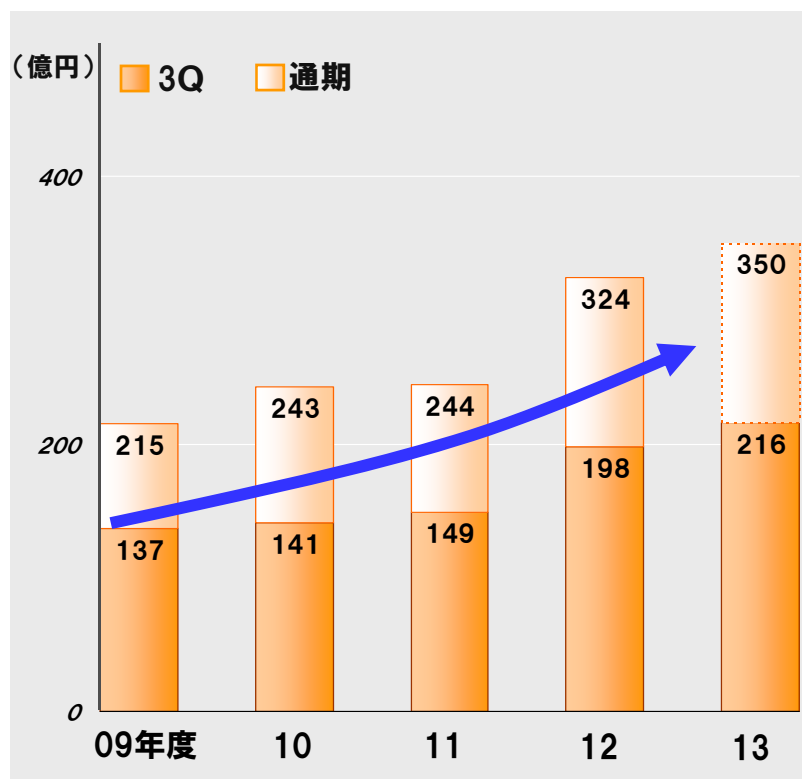
ごみ処理プラント
バイオマスボイラ

3. セグメント別の状況

(6) システムソリューション

- ◆ 順調に拡大中
- ◆ 当社の“強み”を活かし、将来のコア事業へ

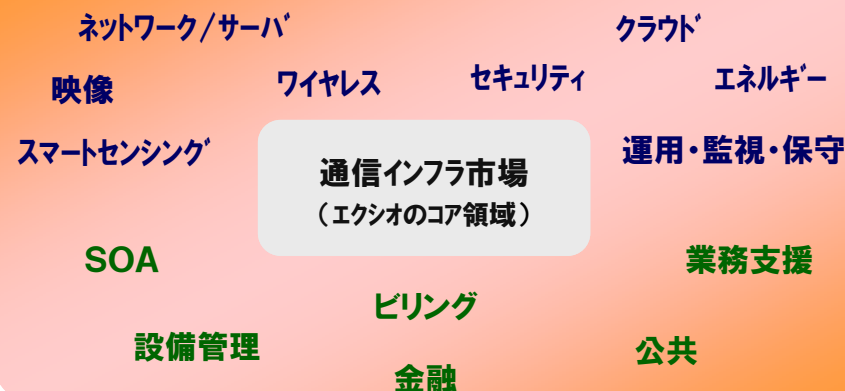
■ システムソリューションの売上高推移(連結)



ソリューション体制強化
(2013年4月 ICTソリューション事業本部新設)

NIソリューション

ICT市場(エクシオのニューコア領域)



SIソリューション

グループ約1,000名のSI部隊



アイコムシステック株式会社
Icom System

4. トピックス

- (1) iPhone
- (2) 東京オリンピック
- (3) 新ソリューション
- (4) 太陽光・バイオマスボイラ
- (5) 保守ビジネス
- (6) グローバル
- (7) 生産性の向上
- (8) 技能五輪大会(情報ネットワーク施工職種)

4. トピックス

(1) iPhone

- ◆ モバイル3社のiPhone販売によりネットワークの重要性は益々大
- ◆ LTE関連工事が一段と活発化

■ 通信キャリアを選ぶ要因

2013年9月20日～

NTTドコモ iPhone販売開始

(モバイル3社共にiPhone取り扱い)

“つながりやすさ”がより重要に

端末

サービス

料金

ネットワーク

■ iPhone対応周波数帯

周波数	docomo	au	SoftBank
700MHz	(○)	(○)	(○)
800MHz	○	○	
900MHz			○
1.7GHz	○		○
2.1GHz	○	○	○

対応する周波数帯のLTE化が加速

4. トピックス

(2) 東京オリンピック

- ◆ オリンピックは当社にもフォローウインド
- ◆ 無電柱化の加速に期待

■ 経済波及効果と当社への影響

経済波及効果	約20兆円 (MMF試算)
--------	-------------------------

【通信インフラ】

- ◆ モバイル環境の整備
(LTE・LTE-Advanced・Wi-Fi)
- ◆ 施設建設、インフラ整備等に付帯する通信工事

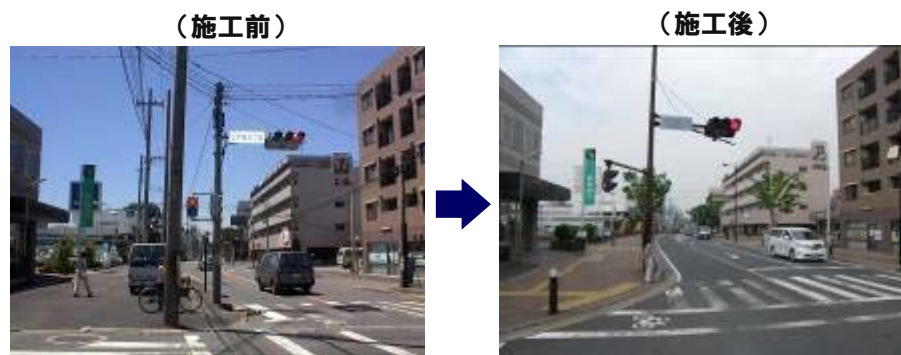
【環境・社会インフラ】

- ◆ 無電柱化工事
- ◆ 施設・インフラ整備に伴う電気設備工事

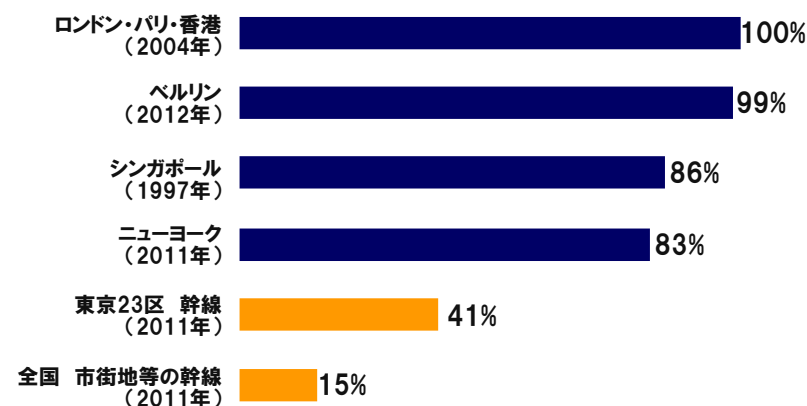
【システムソリューション】

- ◆ 監視カメラ
- ◆ センサ(インフラ老朽化関連)
- ◆ 観光・防災関連サービス

(参考) 無電柱化工事



(参考: 主要都市の無電柱化の状況)



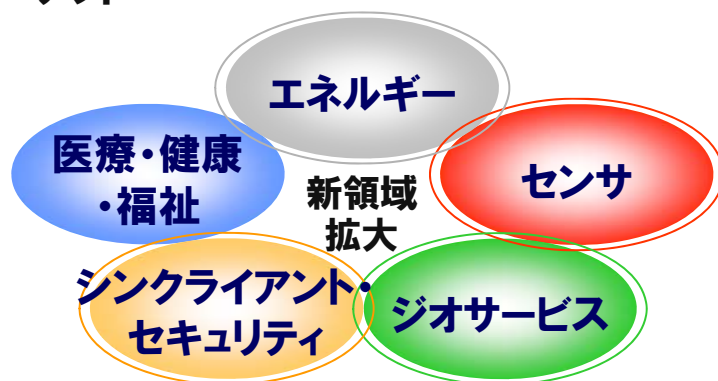
(出所: 国土交通省)

4. トピックス

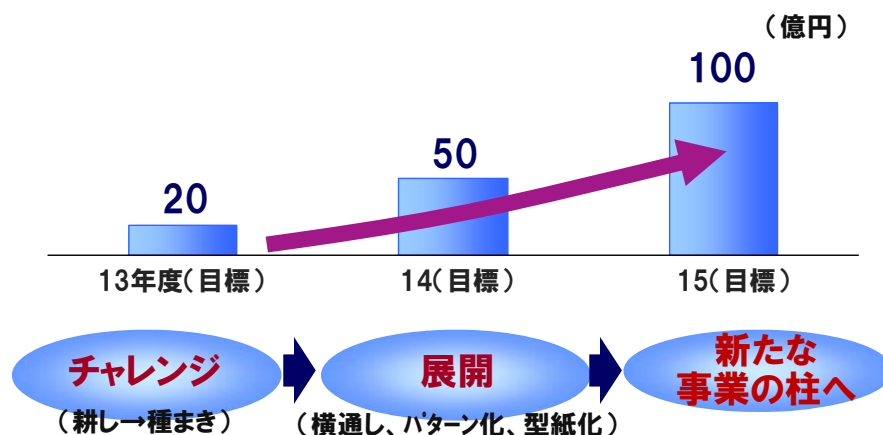
(3) 新ソリューション

◆ 100億円ビジネスめざして新たな分野にチャレンジ

■ ターゲット



■ 受注拡大目標



■ エネルギー

(事例1 太陽光パネル+蓄電池)



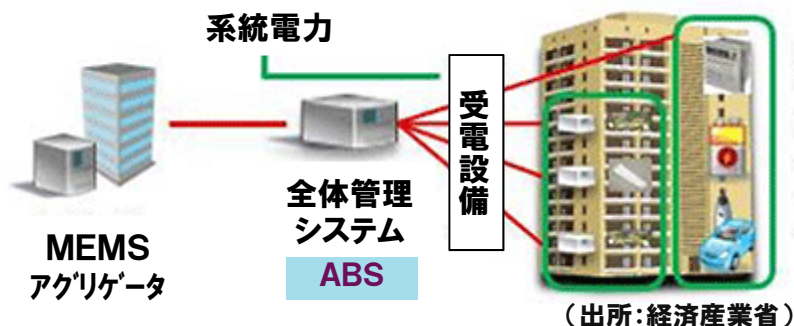
(事例2 EV/PHV車向け充電器)



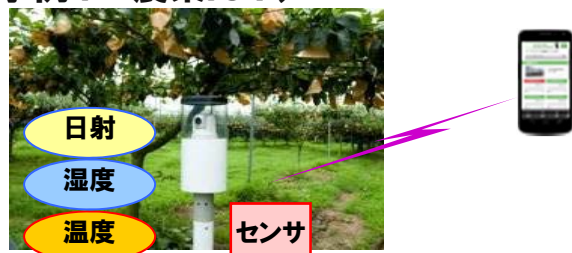
(出所:経済産業省)

4. トピックス

■ エネルギー（前ページからの続き） （事例3 高圧一括受電ソリューション）



■ センサ （事例1 農業ICT）



（事例2 インフラ老朽化、災害対策）



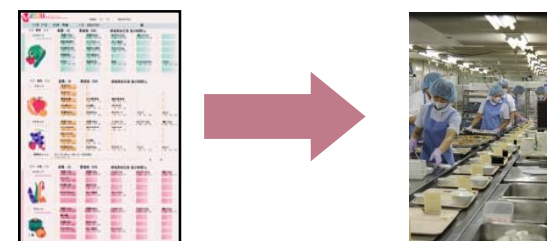
■ ジオサービス （事例 EXTravel 観光・防災ナビシステム）



■ シンククライアント・セキュリティ （事例 シンククライアント）



■ 医療・健康・福祉 （事例 栄養給食管理システム「ニュートリメイト」）



4. トピックス

(4) 太陽光・バイオマスボイラ

◆ 太陽光を中心に積極展開

■ メガソーラー・ミドルソーラー



(熊本保健科学大学)

【2011年度受注】

【2012年度】

【2013年度計画】

15億円 → 50億円 → 50億円

■ 発電事業



(新府ソーラー発電所)

【完成または着手中】

- ◇府中技術センタ(東京)
- ◇新府(山梨)
- ◇甲信支店(山梨)
- ◇香川技術センタ(香川)
- ◇南房総(千葉) 他

(総発電量)

約6.0MW/年

■ バイオマスボイラ



(温浴施設向け木質バイオマスボイラ<山形>)

【主な実績】

- ◇徳島県(2004、2005年)
- ◇高知県(2006年)
- ◇岡山県(2007年)
- ◇北海道(2008年)
- ◇岩手県(2010年)
- ◇山形県(2013年)
- ◇栃木県(2013年)

4. トピックス

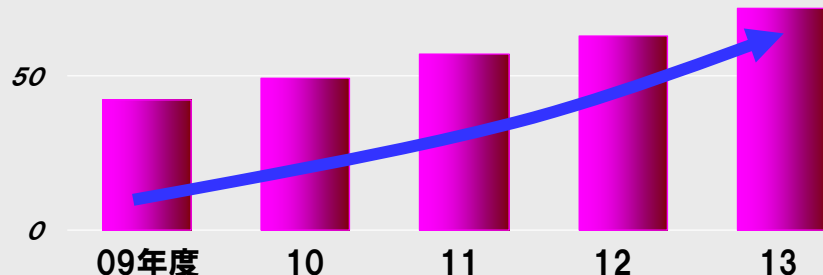
(5) 保守ビジネス

- ◆ 保守ビジネスを積極的に拡大
- ◆ NTT設備運営、ごみ処理プラント分野も着実に増加

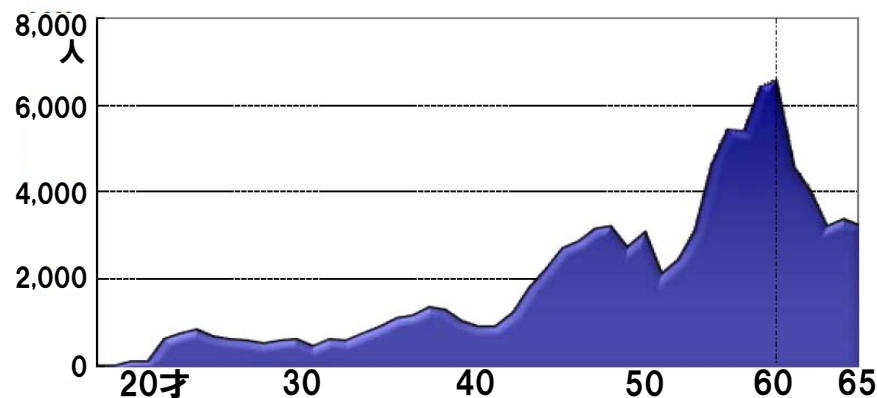
■ NTT設備運営(固定系)

【売上高の推移(連結)】

(億円)



【NTT東西・OS会社等の年齢構成】

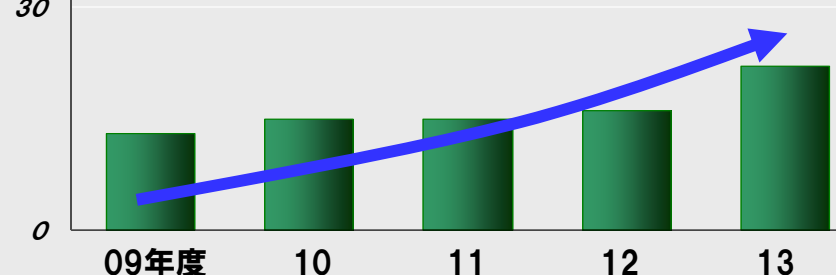


(出所:NTT IR資料より)

■ ごみ処理プラント運転維持管理

【売上高の推移(連結)】

(億円)



【主なごみ処理プラントの運転維持管理案件】

とちぎクリーンプラザ	栃木	2006
八幡平市清掃センター	岩手	2009
グリーンハート外が浜	青森	2010
大仙美郷クリーンセンター	秋田	2013

4. トピックス

(6) グローバル

- ◆ 2014年度よりフィリピンのサービス総合工事に参入予定
- ◆ 東南アジア中心にソリューション分野の進出も積極化

通信インフラ分野

会社名	MG EXEO NETWORK, INC.
創立	1991年5月15日
国	フィリピン
売上高	約5億円(2012年度)
事業内容	固定・移動等の通信設備工事



ソリューション分野

(最近の事例)

【ベトナム】

- ① A社(日系企業)新規工場
情報配線工事 技術支援プロジェクト

【インドネシア】

- ② B社(日系企業)FTTH構築
技術支援プロジェクト



様々なプロジェクト参画を契機に
将来のビジネス拡大へ



4. トピックス

(7) 生産性の向上

◆ 生産性向上施策の推進により更なる利益拡大へ



(注)改善額は、2010年度対比でのコスト削減額

4. トピックス

(8) 技能五輪大会(情報ネットワーク施工職種)

- ◆ 楠木社員が第51回技能五輪全国大会(千葉)で金メダル
- ◆ 技術力の高さを証明



楠木健斗選手(中央)

■ 技能五輪全国大会

- (概要) 23才以下の青年技能者の日本一を競う技能大会
 (職種) ネットワーク施工職種
 (競技内容) ①宅内配線 ②光スピード ③構内配線
 ④トラブルシューティング ⑤メタルスピード
 (競技時間) 2日間 合計7時間

■ 技能五輪の優勝履歴

世界大会(4大会連続優勝)

2005年	(第38回 ヘルシンキ大会) 小湊 大輔
2007年	(第39回 静岡大会) 山口 雄基
2009年	(第40回 カルガリー大会) 野瀬 茂紘
2011年	(第41回 ロンドン大会) 森野 陽気

全国大会(計5回優勝)

2005年	(第43回 山口大会) 山口 雄基
2006年	(第44回 香川大会) 山口 雄基
2008年	(第46回 千葉大会) 野瀬 茂紘
2010年	(第48回 神奈川大会) 森野 陽気
2013年	(第51回 千葉大会) 楠木 健斗

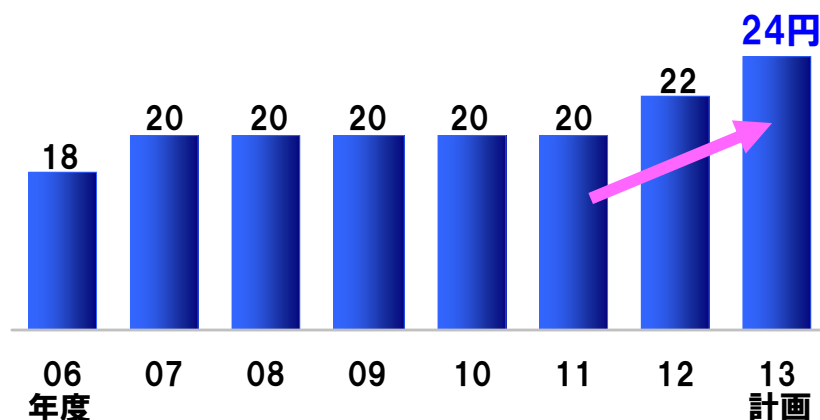
5. 株主価値の向上

5. 株式価値の向上

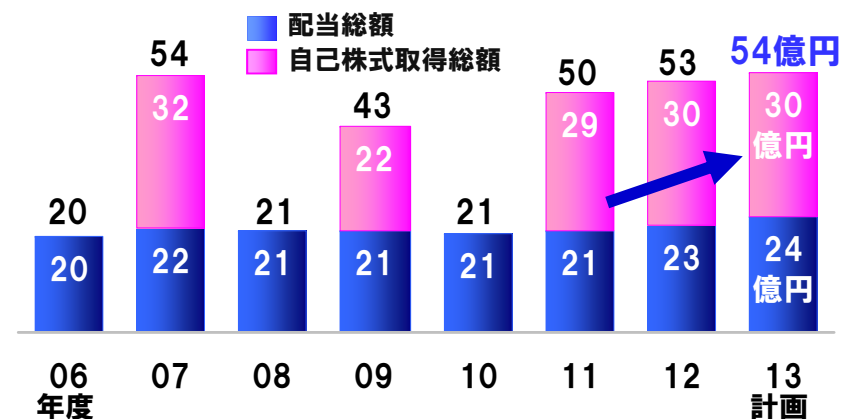
(1) 株主還元

- ◆ 積極的な株主還元を継続
- ◆ EPS、ROEは業界トップ

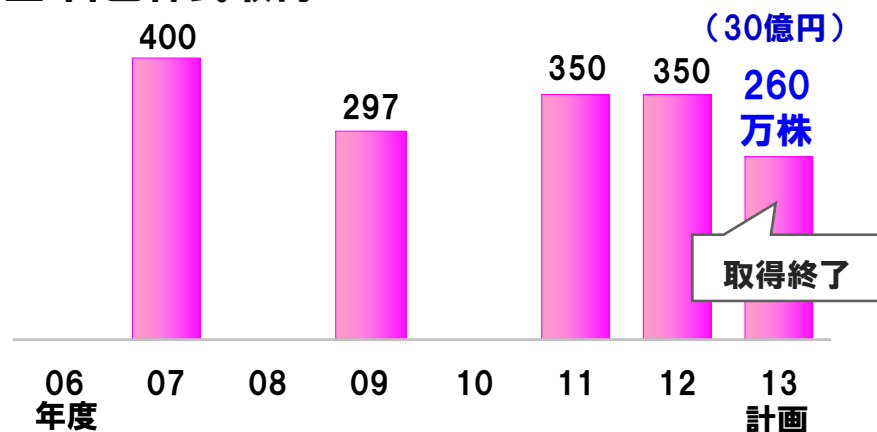
■ 配当(1株あたり)



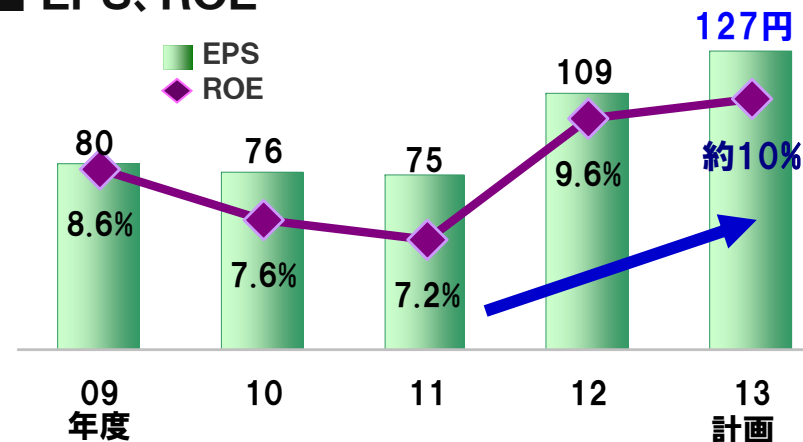
■ 総還元額(配当総額+自己株式取得総額)



■ 自己株式取得



■ EPS、ROE



補足資料

補足資料



■ 概況 (連結)

(単位:億円)

	13.3期(12年度)		14.3期(13年度)				
	第3四半期 累計期間 A	通 期 B	第3四半期累計期間			通 期	
			実 績 C	前期比 C/A	対通期計画 進捗率 C/D	計 画 D	前期比 D/B
受 注 高	2,371	3,178	2,199	93%	73%	3,000	94%
売 上 高	1,937	3,013	2,017	104%	66%	3,050	101%
売 上 総 利 益	(11.6%) 224	(12.0%) 361	(12.3%) 248	111%	68%	(12.0%) 365	101%
販 管 費	(6.9%) 133	(6.0%) 180	(6.5%) 131	99%	73%	(5.9%) 180	100%
営 業 利 益	(4.7%) 90	(6.0%) 180	(5.8%) 117	129%	63%	(6.1%) 185	103%
経 常 利 益	(4.8%) 93	(6.0%) 181	(6.1%) 123	132%	66%	(6.1%) 187	103%
四 半 期 純 利 益	(2.7%) 51	(3.8%) 113	(4.5%) 90	173%	71%	(4.2%) 127	112%

(注)1. 億円未満の端数は切り捨てています。
2. ()内は、売上高に対する割合です。

■ 受注高・売上高・次期繰越高 (連結)

(単位:億円)

				13.3期(12年度)		14.3期(13年度)				
				第3四半期 累計期間	通 期	第3四半期累計期間			通 期	
				A	B	実 績 C	前期比 C/A	対通期計画 進捗率 C/D	計 画 D	前期比 D/B
受 注 高	エンジ'ニアリ'グ ソリューション	通信インフラ	NTTグループ	1,342	1,788	1,252	93%	78%	1,600	89%
			マルチキャリア	515	688	486	94%	70%	690	100%
		小 計		1,858	2,477	1,739	94%	76%	2,290	92%
		環境・社会インフラ		272	376	199	73%	56%	360	96%
		小 計		2,130	2,853	1,938	91%	73%	2,650	93%
	システムソリューション			241	324	260	108%	74%	350	108%
合 計			2,371	3,178	2,199	93%	73%	3,000	94%	

売 上 高	エンジ'ニアリ'グ ソリューション	通信インフラ	NTTグループ	1,173	1,733	1,190	101%	72%	1,660	96%
			マルチキャリア	376	638	432	115%	64%	680	107%
		小 計		1,549	2,371	1,623	105%	69%	2,340	99%
		環境・社会インフラ		189	317	177	94%	49%	360	113%
		小 計		1,738	2,689	1,800	104%	67%	2,700	100%
	システムソリューション			198	324	216	109%	62%	350	108%
合 計			1,937	3,013	2,017	104%	66%	3,050	101%	

次 期 繰 越 高	エンジ'ニアリ'グ ソリューション	通信インフラ	NTTグループ	606	493	556	92%	-	-	-
			マルチキャリア	391	303	356	91%	-	-	-
		小 計		998	796	912	91%	-	-	-
		環境・社会インフラ		365	340	362	99%	-	-	-
		小 計		1,363	1,136	1,275	94%	-	-	-
	システムソリューション			84	43	86	102%	-	-	-
合 計			1,447	1,179	1,362	94%	-	-	-	

(注)1. 億円未満の端数は切り捨てています。

補足資料



■ キャッシュ・フロー（連結）

（単位：億円）

	11.3期 （10年度）	12.3期 （11年度）	13.3期（12年度）		14.3期（13年度） 第2四半期 累計期間
			第2四半期 累計期間	通期	
営業CF	6	164	106	71	39
投資CF	△ 15	△ 45	△ 11	△ 21	△ 17
財務CF	△ 36	△ 175	△ 17	△ 30	△ 50
FCF	△ 9	119	95	49	22
現金及び現金同等物残高	176	123	203	146	118

（注）1. 億円未満の端数は切り捨てています。
2. FCF = 営業CF + 投資CF

■ 有利子負債（連結）

（単位：億円）

	11.3期 （10年度）	12.3期 （11年度）	13.3期（12年度）		14.3期（13年度） 第2四半期 累計期間
			第2四半期 累計期間	通期	
流動負債	188	14	13	38	12
固定負債	24	67	63	61	58
合 計	213	81	76	99	71

（注）1. 億円未満の端数は切り捨てています。
2. リース債務を含んでいます。

補足資料



■ 設備投資 (連結)

(単位:億円)

	11.3期 (10年度)	12.3期 (11年度)	13.3期(12年度)		14.3期(13年度) 第2四半期 累計期間
			第2四半期 累計期間	通期	
有形固定資産	36	14	11	23	33
無形固定資産	4	5	0	10	7
合 計	40	19	12	33	41

(注)億円未満の端数は切り捨てています。

■ 減価償却費 (連結)

(単位:億円)

	11.3期 (10年度)	12.3期 (11年度)	13.3期(12年度)		14.3期(13年度) 第2四半期 累計期間
			第2四半期 累計期間	通期	
減価償却費	30	29	11	23	10

(注)億円未満の端数は切り捨てています。

■主要子会社業績概況(各社単独)

(単位:億円)

	和興エンジニアリング				大和電設工業				池野通建			
	13.3期(12年度)		14.3期(13年度)		13.3期(12年度)		14.3期(13年度)		13.3期(12年度)		14.3期(13年度)	
	第3四半期 累計期間 A	通期 B	第3四半期 累計期間 C	前期比 C/A	第3四半期 累計期間 D	通期 E	第3四半期 累計期間 F	前期比 F/D	第3四半期 累計期間 G	通期 H	第3四半期 累計期間 I	前期比 I/G
受 注 高	216	281	190	88%	103	135	104	101%	122	162	109	89%
売 上 高	189	281	171	90%	86	133	88	102%	103	163	86	83%
売 上 総 利 益	(5.2%) 9	(5.8%) 16	(5.2%) 9	91%	(8.1%) 7	(8.0%) 10	(8.2%) 7	103%	(7.8%) 8	(8.4%) 13	(8.2%) 7	88%
販 管 費	(5.1%) 9	(4.7%) 13	(5.9%) 10	105%	(6.5%) 5	(5.7%) 7	(6.2%) 5	97%	(7.4%) 7	(6.1%) 9	(7.8%) 6	88%
営 業 利 益	(0.1%) 0.1	(1.1%) 3.2	(△0.7%) △1.1	-	(1.6%) 1.4	(2.3%) 3.1	(2.0%) 1.8	128%	(0.4%) 0.4	(2.3%) 3.8	(0.5%) 0.4	97%
経 常 利 益	(△1.2%) △2.3	(1.2%) 3.2	(1.0%) 1.7	-	(2.0%) 1.7	(2.7%) 3.5	(2.1%) 1.8	108%	(0.6%) 0.6	(2.5%) 4.0	(0.7%) 0.5	90%
四 半 期 純 利 益	(△1.3%) △2.4	(0.6%) 1.5	(0.9%) 1.6	-	(1.1%) 0.9	(1.1%) 1.4	(0.7%) 0.6	67%	(0.7%) 0.7	(1.7%) 2.8	(1.2%) 1.0	141%

(注)1. 億円未満(一部は千万円未満)の端数は切り捨てています。

2. ()内は、売上高に対する割合です。

補足資料



■概況(単独)

(単位:億円)

	13.3期(12年度)		14.3期(13年度)				
	第3四半期 累計期間 A	通 期 B	第3四半期累計期間			通 期	
			実 績 C	前期比 C/A	対通期計画 進捗率 C/D	計 画 D	前期比 D/B
受 注 高	1,796	2,434	1,671	93%	73%	2,300	94%
売 上 高	1,453	2,275	1,570	108%	67%	2,340	103%
売 上 総 利 益	(9.9%) 143	(10.3%) 233	(10.0%) 156	109%	65%	(10.3%) 240	103%
販 管 費	(6.1%) 89	(5.3%) 119	(5.6%) 87	98%	73%	(5.2%) 120	100%
営 業 利 益	(3.8%) 54	(5.0%) 113	(4.4%) 68	126%	57%	(5.1%) 120	106%
経 常 利 益	(4.3%) 62	(5.3%) 119	(5.0%) 77	125%	63%	(5.3%) 123	103%
四 半 期 純 利 益	(2.5%) 36	(3.2%) 72	(4.1%) 64	176%	74%	(3.8%) 88	121%

- (注)1. 億円未満の端数は切り捨てています。
 2. ()内は、売上高に対する割合です。

■受注高・売上高・次期繰越高(単独)

(単位:億円)

					13.3期(12年度)		14.3期(13年度)				
					第3四半期 累計期間	通 期	第3四半期累計期間			通 期	
							実 績	前期比	対通期計画 進捗率	計 画	前期比
					A	B	C	C/A	C/D	D	D/B
受 注 高	エン ジ ニ ア リ ン グ	通 信 イ ン フ ラ	NTT グループ	アクセス	453	597	403	89%	78%	520	87%
				ネットワーク	178	267	178	100%	85%	210	79%
				モバイル	350	458	360	103%	78%	460	100%
				小 計	982	1,323	942	96%	79%	1,190	90%
				マルチキャリア	444	596	430	97%	72%	600	101%
				小 計	1,426	1,920	1,373	96%	77%	1,790	93%
				環境・社会インフラ	206	298	133	65%	49%	270	90%
				小 計	1,633	2,219	1,506	92%	73%	2,060	93%
				システムソリューション	163	215	164	101%	68%	240	112%
				合 計	1,796	2,434	1,671	93%	73%	2,300	94%
(ドコモ関連再掲)					(487)	(656)	(472)	(97%)	(78%)	(605)	(92%)
売 上 高	エン ジ ニ ア リ ン グ	通 信 イ ン フ ラ	NTT グループ	アクセス	394	590	369	94%	64%	580	98%
				ネットワーク	157	246	193	123%	84%	230	93%
				モバイル	300	429	341	114%	79%	430	100%
				小 計	853	1,266	905	106%	73%	1,240	98%
				マルチキャリア	326	550	401	123%	67%	600	109%
				小 計	1,179	1,817	1,306	111%	71%	1,840	101%
				環境・社会インフラ	142	246	131	92%	49%	270	110%
				小 計	1,322	2,063	1,437	109%	68%	2,110	102%
				システムソリューション	131	212	133	102%	58%	230	108%
				合 計	1,453	2,275	1,570	108%	67%	2,340	103%
(ドコモ関連再掲)					(417)	(614)	(468)	(112%)	(79%)	(590)	(96%)
次 期 繰 越 高	エン ジ ニ ア リ ン グ	通 信 イ ン フ ラ	NTT グループ	アクセス	217	165	199	92%	-	-	-
				ネットワーク	79	79	63	80%	-	-	-
				モバイル	190	170	189	99%	-	-	-
				小 計	488	415	453	93%	-	-	-
				マルチキャリア	349	277	306	88%	-	-	-
				小 計	837	693	759	91%	-	-	-
				環境・社会インフラ	328	316	318	97%	-	-	-
				小 計	1,165	1,009	1,078	93%	-	-	-
				システムソリューション	59	30	61	103%	-	-	-
				合 計	1,225	1,040	1,140	93%	-	-	-
(ドコモ関連再掲)					(245)	(217)	(221)	(90%)	(-)	(-)	(-)

(注)1. 億円未満の端数は切り捨てています。

見通しに関する注記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【お問合せ先】

経営企画部 IR担当

藤本 ・ 太田

T E L : 03-5778-1073

U R L : <http://www.exeo.co.jp>

※当社ホームページに各種IR資料を掲載しております。ご利用ください。